



文 武 両 輪

～勉強も行事も部活動も～

令和5年 4月13日

【文責】校長 蔦川 誠

御入学 おめでとうございます

4月7日(金)、令和5年度の本校入学式を挙行了しました。今年度は、85名の新入生を迎えました。新入生の皆さん、入学おめでとう。中学校生活が始まりました。夢と希望が叶うように、毎日少しずつ努力を積み重ねていきましょう。

式辞(一部省略)と新入生誓いの言葉(一部省略)を掲載します。

～ 入学式 式辞 ～

(前略)

今年度、皆さんが3年生、2年生の先輩と一緒に新たな歴史と伝統を創り上げていくにあたり、皆さんに3つのことをお願いします。

1つ目は、『自ら進んで学ぶこと』です。言うまでもないことですが、「学校は勉強するところ」です。しかし、誰かに言われて勉強するのは、学力はあまり伸びません。まずは自分から進んで勉強する態度や習慣を身に付けてください。勉強する習慣が身に付けば、勉強が苦しいものではなく、授業の内容がより一層分かるようになったり、できるようになったりして、とても楽しくなります。勉強が楽しくなると、得意教科もできて自分に自信がつき、更に夢や希望が大きくなって、それらを実現することが楽しみとなります。

2つ目は、『思いやりの心をもつこと』です。中学生ともなれば、我がままや自分勝手な行動で他の人を傷つけたり、集団に迷惑をかけたりしないよう、十分に考えた上で行動する必要があります。思いやりの心を持ち、困っている人に手を差し伸べることができる人、他人の心の痛みがわかる人に成長してほしいと思います。

3つ目は、『健康な心身をつくること』です。3年間の中学校生活で、勉強や行事、部活動に粘り強く取り組んで大きな成果を挙げるためには、しっかりと土台が必要です。健康な心身がその土台となるのです。そのためにも、バランスの取れた食事を摂ること、十分な睡眠を確保すること、規則正しい生活を送ることなどに気を付けて生活するようにしてください。

「自ら進んで学ぶこと」「思いやりの心をもつこと」「健康な心身をつくること」、この3つを心がけて、先輩や仲間と新たな長者中学校を創り上げることを期待しています。

本校の誇るべき伝統に、「三つの力」があります。それは、教育の三つの目標である、知・徳・体を表したものです。私が皆さんにお願いした3つのことは、この「三つの力」をそれぞれ表したものであり、中学校生活を通して、是非身に付けてほしいものなのです。

(後略)

～ 誓いの言葉 ～

(前略)

中学校生活で私が楽しみにしていることは、部活動と文化祭、体育祭、合唱コンクールなどの行事です。

部活動は、小学校にはない部活動がたくさんあります。部活動見学を通して、自分に合った部活動を3年間続けられるようにしたいです。自分も部員として活躍できるように努力します。

文化祭では、友達と協力し合い、思い出に残るような発表にしたいです。小学校とは違って自分たちでつくるオリジナルの発表の場は、考えるだけで今からわくわくします。

合唱コンクールでは、クラスみんなで力を合わせて心に響く歌声を届けたいです。練習を続けていくことで、みんなの心が一つになる合唱コンクールは、とてもやりがいのある行事だと思います。みんなと協力して金賞をとれるように頑張ります。(中略)

新入生の皆さん、始めは知らない者同士ですが、これからは様々な行事で協力し仲良くなって声をかけ合いながら、中学校生活を過ごしていきましょう。

今日から私たちは、長者中学校の伝統をしっかりと学び受け継いで、何事も全力で取り組む中学生になれるように努力します。そして一日一日を大切にして、物事をあきらめない強い心を持ち、最後までやり抜くことをここに誓います。

令和5年4月7日

新入生代表 鈴木 翔